随意契約結果及び契約の内容

業	務	の名	称	最上川上流流域水害対策等検討業務	
業	務	概	要	 ・石子沢川流域水害対策計画の高度化検討 1式 ・石子沢川流域水害対策計画の高度化検討 1式 ・気候変動を考慮した流域治水の検討 1式 	
		の氏名並びの名称及び		分任支出負担行為担当官 東北地方整備局 山形河川国道事務所長 岡本 直剛 山形県山形市成沢西四丁目3-55	
契	約	年 月	日	令和 7年 4月 1日	
契	約	業者	名	いであ (株)	
契	約業	者の(主 所	山形県山形市双葉町2-4-38	
契	約	金	額	31,735,000円(税込み)	
予	定	価	格	31,735,000円(税込み) 別紙契約理由書のとおり	
随意	随意契約によることとした理由				
業	務	場	所	山形河川国道事務所管内	
業	種	区	分	土木関係建設コンサルタント業務	
履	行 其	明 間	(自)	令和 7年 4月 1日	
履	行 其	明 間	(至)	令和 8年 3月31日	
備			考	入札情報サービス(PPI) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Sear ch.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索する ことにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。	

契約理由書

業務名: 最上川上流流域水害対策等検討業務

契約の相手方: いであ株式会社

住所:山形県山形市双葉町二丁目4番38号

電話:023-646-6366

契約理由:

本業務は、最上川水系石子沢川流域水害対策計画を対象として、計画のフォローアップを行うとともに DX 技術などを用いた高度化検討を実施するものである。

本業務の履行に当たっては、気候変動の影響、並びに地域特有のハザードの特徴を捉えた流域治水の実施を検討するための幅広い提案能力を持つ等、高度な知識と豊かな経験が必要不可欠であることから、簡易公募型(拡大型)プロポーザル方式にて技術提案を求めたところである。

技術提案は、いであ株式会社から提出され、提案内容を審査・評価したところ、参加表明者・予定管理技術者の専門技術力に関する必要条件を満足しているほか、気候変動を考慮した外力に対して、地域特性を踏まえた流域治水を行うにあたっての留意点について的確な提案がなされており、本業務を履行するに十分な技術力と能力が認められたことから、山形河川国道事務所建設コンサルタント選定委員会において、特定されたものである。

以上から、会計法第 29 条の 3 第 4 項並びに予決令第 102 条の 4 第 3 号の規定に基づき、 上記企業と契約を締結するものである。